

相良須々木海岸 津波地策事業 (牧之原市須々木～地頭方)

<事業目的>

地震・津波から人命と財産を守るために

相良須々木海岸の背後には、民家や多様な産業、地域主要道路等があり、大規模地震発生の際には津波により甚大な被害が想定されてます。

当事業では、想定される地震、津波から人命と財産を守るため、地震、津波に強い防潮堤を整備します。

令和12年度までに、地頭方漁港から地頭方体育館までの約1.9kmの完成を目指し、工事を推進しています。

<全体計画>

延長：4.11km（牧之原市須々木～地頭方）

期間：平成25年度～令和28年度（予定）

内容：防潮堤の嵩上げ、粘り強い構造への改良
計画堤防高T.P.+8.0m～10.0m

位置図



現在の状況

【全体平面図】



【事業の進捗状況】

整備年度	整備延長	
	本土工	盛土工
H28	57.7m	0m
H29	134.7m	0m
H30	96.2m	0m
R1	48.1m	0m
R2	153.9m	0m
R3	276.4m	335.5m
R4	125.1m	177.2m
R5	105.8m	0m
R6	105.8m	0m
R7	189.4m(予定)	0m
合計(R8.3月末)	1,293.1m(31.5%)	512.7m

【標準横断面図】

